

この街への想いをともにする仲間と
「私らしく」この街を愛する。

生まれ育った、この街。大切な人が住んでいる、この街。

「いつか暮らしたい」と憧れた、この街。

この街に対する想いはそれぞれだけど、

この街を守り、この街のために戦い、この街に寄り添う

警察官としての誇りを胸に働く仲間たちがいる。

かけがえのない同志とともに、この仕事に向き合う毎日。

それこそが、「私らしい」この街の愛し方。

守る 戦う 寄り添う

神奈川県警察が誇る7つの部署

地域社会を見守る 地域部



県民に最も身近な存在として、交番やパトカーの制服警察官による地域のパトロールはもちろん、犯罪の検挙、巡回連絡、地理案内、遺失物の取扱い等を行う。また、110番通報にはいち早く臨場し、様々な事案の初動対応に当たるなど、地域社会を見守り、支える最前線に立っている。

県民の安全を守る 生活安全部



県民が安全で安心して暮らせる地域社会を実現するため、特殊詐欺を始めとした犯罪の抑止対策やDV・ストーカー事案への対応、少年の健全育成に取り組む。また、児童買春事犯や悪質商法事犯、賭博事犯、不正アクセス事犯など、県民に不安を与える犯罪を取り締まる。

犯罪に立ち向かう 刑事部



強盗、殺人、窃盗、詐欺など複雑・巧妙化する犯罪に立ち向かい、聞き込みや鑑識活動などの地道な捜査で犯人を検挙、事件解決につなげる。また、暴力団による対立抗争事件や多様化する資金獲得犯罪、来日外国人等による組織的な犯罪、薬物・銃器の密輸などの捜査を徹底し、犯罪組織を弱体化、壊滅させる。

交通の安全を守る 交通部



交通事故のない社会を実現するため、統計・分析に基づく交通事故防止対策や、交通ルールの遵守を図る交通安全教育に取り組む。また、生活道路、事故多発道路等での交通違反の指導・取締り、ひき逃げ事件や暴走族対策等の捜査、新交通管理システム(UTMS)の整備などを通じ、安全で円滑な交通社会の確立を目指す。

テロ・災害等から県民を守る 警備部



国際テロ組織、過激派、右翼等への対策、高度化・巧妙化するサイバー攻撃への対応、国内外の要人の安全を確保する警衛警護、大規模イベントにおける雑踏事故の防止、大震災・津波等に備える災害対策など、公共の安全と秩序を維持するための活動に取り組む。

最前線を支え、組織を総括する 総務部・警務部



総務は、警察の活動すべてを支える基盤を整備するセクション。広報活動や装備資機材の運用・管理などを通じて、最前線に立つ警察官の任務をサポートする。警務は、警察の根幹を支える統括管理セクション。より効果的・機能的な組織をつくるため、人事・教育・福利厚生などの整備に取り組む。

警察官と同じ責任と誇りを胸に 事務職員



責任と誇りは警察官と変わらず、県民一人一人の暮らしを守り、安全で安心な地域社会の実現に貢献する。職務は警察組織の基盤を支えるバックアップの側面が強いが、警察事務職員が主導的立場で携わる場合もあり、警察本部や警察署などで様々な事務・業務に従事する。

高度な知識・技術で警察組織を支える 技術職員



技術職員の任務は多岐にわたり、施設や設備の設計・維持管理・改修に携わる建築・電気・機械職、科学鑑定・研究を担当する科学捜査研究所職員など、多様な専門知識・技術を発揮し、各部門の任務を支援、またはその精度を高め、円滑な警察業務の推進に努めている。